

あさびーと なかまたち no.33

地域の笑顔を増やしたい

今回は、「ホット・たいむ ばあちゃんの寺子屋」のかたにお話を伺います。



「ホット・たいむ ばあちゃんの寺子屋」ってどんな団体？



岡山さん: 孫から習字を教えてほしいと頼まれたことをきっかけに設立した団体です。今では、さまざまな世代のかたを対象に書道だけでなく着付けや七宝焼の教室を開き、異世代間のコミュニケーションの場作りをしています。



習字を教えるのって難しそう…
コツってあるのかな？

岡山さん: 「まず褒める」ことを大切にしていますよ。「前よりいいじゃん!」「上手だね～」と声を掛けて、自信を持ってもらうことが、最終的に全てのかたが納得いく字を書けるようになることにつながると考えています。参加者の皆さんがいろいろな競技会で入選や入賞をされるととてもうれしいです。



活動内容を教えてください☆

岡山さん: 毎朝、白鳳小学校へ登校する小学生の見守りをしているほか、小学生を対象にした「こども習字」や大人も子どもも参加できる「七宝焼・大人の習字」を開いています。



また、尾張旭市社会福祉協議会赤い羽根共同募金の助成金を活用して市内・外の高齢者や障がい者デイサービスに出張して書道教室も開いています。



これからの目標を教えてください♪

岡山さん: 今までの活動を続けながら、新しく「コミュニティ・ホット・たいむ」という事業を始めることです。今まで以上に多くのかたが「ホット」とできる場所を増やすために、地域に根付いた高齢者施設などを作りたいと思っています。子どもから大人、高齢者や障がいのあるかたまでみんなが笑顔でいられる時間を増やすことが目標です。



団体プロフィール

地域安全の向上や文化の伝承、子どもの健全育成を目的とする市民活動団体

主な活動

- ▼こども習字／毎週日曜日 ▼七宝焼・大人の習字／毎月最終日曜日
- ▼着付け+ワンポイント／毎月第3水曜日
- ▼出張いきいきサロン(高齢者施設での着付けや演奏、書道教室)／毎月1回

活動場所

- ▼渋川福祉センター ▼高齢者施設など

問い合わせ先／ホット・たいむ ばあちゃんの寺子屋 岡山 TEL.52-7661